

Japan Patent Office (JP)

UTILITY MODEL REGISTRATION GAZETTE

Utility Model Registration No. 3021225

Registration Date: November 22, 1995

Issue Date: February 20, 1996

Int. Cl. A61N 2/08,

A44C 5/00, 25/00

Written reputation required or not: Not requested.

Utility Model Application No. 7-8895

Application Date: August 2, 1995

Utility Model Registrant: Nihon BML Tsusho K.K. (ID No. 594208813)

Inventor: Masami Nagasawa

CLAIMS

[Utility model registration claim]

[Claim 1] In accessories, such as a necklace with which the accessories base with which the neck of a human body, a wrist, etc. are equipped was made to connect in the shape of a chain by many connection members, or a bracelet Liquefaction resins, such as silicone, a boiled-mixture-of-rice-and-barley stone and serpentine, an amphibole, an allanite, a zeolite, The impalpable-powder ore and SUGIGOKE which ground the ore of varieties, such as fluorite and a FERU song stone Make the impalpable-powder vegetation which was made to dry moss vegetation, such as a liverwort, and was made powdered mix, and it considers as the base resin for covering. The healthy accessories characterized by having heat-treated after making a permanent magnet covered with this base resin for covering, having formed the basis of much letters of a chip, and making this basis lay under the cavity formed in the human body contact surface of the aforementioned accessories base.

[Claim 2] In accessories, such as a necklace made to connect in the shape of a chain by the connection member of a large number with which the neck of a human body, a wrist, etc. are equipped, or a bracelet Liquefaction resins, such as silicone, a boiled-mixture-of-rice-and-barley stone and serpentine, an amphibole, an allanite, a zeolite, The impalpable-powder ore and SUGIGOKE which ground the ore of varieties, such as fluorite and a FERU song stone Make the impalpable-powder vegetation which was made to dry moss vegetation, such as a liverwort, and was made powdered mix, and it considers as the base resin for covering. The healthy accessories characterized by having heat-treated after making a permanent magnet covered with this base resin for covering, having formed the basis of much letters of a chip, and making this basis lay under the gap section exposed to the human body contact surface of the aforementioned accessories.

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 登録実用新案公報 (U)

(11) 実用新案登録番号

第3021225号

(45) 発行日 平成8年(1996)2月20日

(24) 登録日 平成7年(1995)11月22日

(51) Int. Cl. ⁶	識別記号	片内整理番号	P I	技術表示箇所
A 6 1 N 2/08				
A 4 4 C 5/00	5 0 1 A			
25/00	A			
			A 6 1 N 1/42	D H
審査書の請求 未請求 請求項の数 2 F D (全 8 頁)				続き有

(21) 出願番号 実願平7-8895

(22) 出願日 平成7年(1995)8月2日

(73) 実用新案権者 594203813

日本ビーエムエル通商株式会社
神奈川県小田原市南鴨宮2-48-3

(72) 考案者 長澤 政美

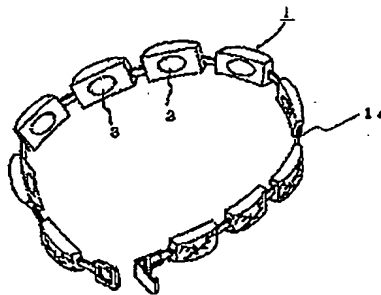
神奈川県小田原市南鴨宮2-48-3 日本
ビーエムエル通商株式会社 内

(54) 【考案の名称】 健康装身具

(57) 【要約】

【目的】 通常の装身具として製造されたネックレス、ブレスレット等を磁力と遠赤外線と発熱とを發揮する健康装身具に簡易な手段によって変換して療価を提供する。

【構成】 シリコン等の液化樹脂と麦飯石、蛇紋岩、角閃石、錳鉱石、沸石、蛍石、フェルソング石等の多量類の鉱石を粉碎した微粉末鉱石とスギゴケ、ゼニゴケ等のコケ類植物を乾燥させ粉末状とした微粉末植物とを混和させて被覆用主剤とし、被覆用主剤で永久磁石を被覆させた後に加熱処理して多数のチップ状の基剤を形成し、基剤を装身具基体の人体接触面に形成された凹陥部へ埋設させたものであり、更に、基剤を装身具の人体接触面に露出する間隙部へ埋設させた。



1

【実用新案登録請求の範囲】

【請求項1】人体の首、手首等に装着する装身具基体を多数の連結部材で連鎖状に連結させたネックレス又はプレスレット等の装身具において、シリコン等の液化樹脂と麦飯石、蛇紋岩、角閃石、絹麻石、沸石、螢石、フェルソング石等の多価類の鉱石を粉砕した微粉末鉱石とスギゴケ、ゼニゴケ等のコケ類植物を乾燥させ粉末状とした微粉末植物とを混和させて被覆用主剤とし、該被覆用主剤で永久磁石を被覆させた後に加熱処理して多数のチップ状の基剤を形成し、該基剤を前記装身具基体の人体接触面に形成された凹陥部へ埋設させたことを特徴とする健康装身具。

【請求項2】人体の首、手首等に装着する多数の連結部材で連鎖状に連結させたネックレス又はプレスレット等の装身具において、シリコン等の液化樹脂と麦飯石、蛇紋岩、角閃石、絹麻石、沸石、螢石、フェルソング石等の多価類の鉱石を粉砕した微粉末鉱石とスギゴケ、ゼニゴケ等のコケ類植物を乾燥させ粉末状とした微粉末植*

*物とを混和させて被覆用主剤とし、該被覆用主剤で永久磁石を被覆させた後に加熱処理して多数のチップ状の基剤を形成し、該基剤を前記装身具の人体接触面に突出する凹陥部へ埋設させたことを特徴とする健康装身具。

【図面の簡単な説明】

【図1】図1は本考案を実施した健康装身具のプレスレットの全体斜視図である。

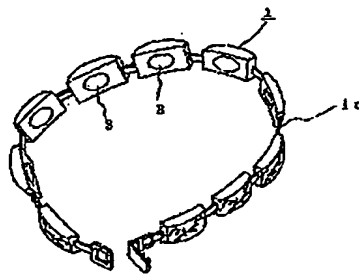
【図2】図2は本考案の健康装身具の実施例を説明するための断面図である。

【図3】図3は本考案の健康装身具の次実施例を説明するための断面図である。

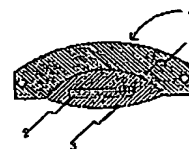
【符号の説明】

- | | |
|----|-------|
| 1 | 装身具基体 |
| 1a | 連結部材 |
| 2 | 永久磁石 |
| 3 | 基剤 |
| 4 | 凹陥部 |
| 5 | 間隙部 |

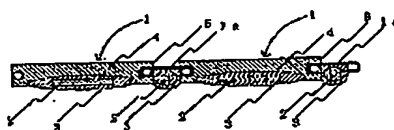
【図1】



【図2】



【図3】



フロントページの続き

(51)Int.Cl.[°]

A61N 5/06

識別記号

片内整理番号

F I

技術表示箇所

A

A

【考案の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】

本考案は、ネックレス、ブレスレット等の装身具を兼ねた健康器具であつて、磁力を付与すると共に遠赤外線を放射することによって、人体の深層まで届き、血液の血行を促進させ、細胞の働きを活性化し、更に、薬効を与える装身具に関するものである。

【0002】

【従来技術】

従来から、この種の磁石を組み込んだ磁気装身具は多種多様な商品が開発され市場にでており、例えば、腕時計のバンドのように矩形状の金属片を多数連結させて、夫々の金属片へ永久磁石を埋設或いは磁気を磁着させたものや、両端へ球状物を形成した金属杆を環状に湾曲させて、該球状物の中へ永久磁石を埋設或いは磁気を磁着させたブレスレットが、健康に対して良好のことから、ブームと成りその普及は目覚ましいものがある。

【0003】

【解決しようとする課題】

然し乍、これ等の磁気装身具は最初の設計段階から永久磁石を組み込むことを想定して製造されており、永久磁石を埋設させたり、或いは、磁性材料に磁気を磁着させたり、メッキ加工を施したりして非常に高価なものと成ると共に、磁力を人体に付与するのみのものであった。

【0004】

又、首や手首等に装着する磁気治療器具もあるが、デザインが野暮ったく成つて一部の人にしか利用されていないのが実情であり、加えて、永久磁石を僅かに突出させて人体の経穴、経絡に直接接触させるタイプの治療器具では永久磁石の劣化が激しく経年の使用には耐えられないものであり、更に、人体に直接永久磁石が接触すると肌に違和感を感じずるものであった。

【0005】

【課題を解決した手段】

本考案の健康装身具は、シリコーン等の液化樹脂と麦飯石、蛇紋岩、角閃石、褐麻石、沸石、螢石、フェルソング石等の多種類の鉱石を粉碎した微粉末鉱石とスギゴケ、ゼニゴケ等のコケ類植物を乾燥させ粉末状とした微粉末植物とを混和させて被覆用主剤とし、被覆用主剤で永久磁石を被覆させた後に加熱処理して多数のチップ状の基剤を形成し、基剤を装身具基体の人体接触面に形成された凹陥部へ埋設させたものであり、更に、基剤を装身具の人体接触面に露出する間隙部へ埋設させたものである。

【0006】

【考案の目的】

本考案は上記の事由に着目して、通常の装身具として製造されたネックレス、ブレスレット等を磁力と遠赤外線と薬効とを発揮する健康装身具に簡易な手段によって変換して廉価に提供することを目的としたものである。

【0007】

【考案の作用】

本考案の作用は、シリコーン等の液化樹脂と麦飯石、蛇紋岩、角閃石、褐麻石、沸石、螢石、フェルソング石等の多種類の鉱石を粉碎した微粉末鉱石とスギゴケ、ゼニゴケ等のコケ類植物を乾燥させ粉末状とした微粉末植物とを混和させて被覆用主剤とし、被覆用主剤で永久磁石を被覆させた後に加熱処理して多数のチップ状の基剤を形成したことによって、装身具基体に製造段階で形成されている凹陥部、又は、装身具の構造上必ず存する人体接触面に露出する間隙部へ基剤を埋設させて健康装身具とするものである。

【0008】

【実施例】

斯る目的を達成した本考案を以下実施例の図面によって説明する。

【0009】

図1は本考案を実施した健康装身具のブレスレットの全体斜視図であり、図2は本考案の健康装身具の実施例を説明するための断面図であり、3図は本考案の健康装身具の次実施例を説明するため断面図である。

【0010】

本考案は、ネックレス、ブレスレット等の装身具を兼ねた健康器具であつて、磁力を付与すると共に遠赤外線を放射することによって、人体の深層まで届き、血液の血行を促進させ、細胞の働きを活性化し、更に、薬効を与える装身具に関するものであり、第1実施例では、人体の首、手首等に装着する装身具基体1を多数の連結部材1aで連鎖状に連結させたネックレス又はブレスレット等の装身具において、シリコン等の液化樹脂と麦飯石、蛇紋岩、角閃石、褐麻石、沸石、螢石、フェルソング石等の多種類の鉱石を粉碎した微粉末鉱石とスギゴケ、ゼニゴケ等のコケ類植物を乾燥させ粉末状とした微粉末植物とを混和させて被覆用主剤とし、該被覆用主剤で永久磁石2を被覆させた後に加熱処理して多数のチップ状の基剤3を形成し、該基剤3を前記装身具基体1の人体接触面に形成された凹陥部4へ埋設させたものである。

【0011】

次いで、第2実施例では、人体の首、手首等に装着する多数の連結部材1aで連鎖状に連結させたネックレス又はブレスレット等の装身具において、シリコン等の液化樹脂と麦飯石、蛇紋岩、角閃石、褐麻石、沸石、螢石、フェルソング石等の多種類の鉱石を粉碎した微粉末鉱石とスギゴケ、ゼニゴケ等のコケ類植物を乾燥させ粉末状とした微粉末植物とを混和させて被覆用主剤とし、該被覆用主剤で永久磁石2を被覆させた後に加熱処理して多数のチップ状の基剤3を形成し、該基剤3を前記装身具の人体接触面に露出する間隙部5へ埋設させたものである。

【0012】

即ち、本考案のネックレス、ブレスレット等は、首及び手首に装着するものであり、適宜な厚みを有した半球形状、半楕円球形状、立方矩形状等のブロック状の装身具基体1を多数の連結部材1aで連結させたものであり、複数の装身具基体1を首又は手首等の全周にわたって連結部材1aで連結させたものでも、単数の装身具基体1を多数の連結部材1aで連結したものでも構わないものである。

【0013】

本考案に組込む永久磁石2は希土類鉄磁石、希土類コバルト磁石、フェライト磁石等の汎用のものを用いるものであり、永久磁石2の有する磁力については詳

述するまでもなく、多種類の医療器、健康器具に用いられている通常の200 Gauss乃至800 Gauss程度の磁石を用いたものであり、特に希土類の永久磁石2を用いることによって磁力を永続的に人体へ導入でき、該磁力が血液の鉄分に直接的に作用し血行の循環を速やかにするものであり、又、装身具基体1を金属部材で形成した場合は、安定した磁力の導入を可能としたものである。

【0014】

そして、被覆用主剤はシリコーン等の液化樹脂と、麦飯石、蛇紋岩、角閃石、褐礫石、沸石、螢石、フェルソング石等の多種類の鉱石を粉砕した微粉末鉱石と、スギゴケ、ゼニゴケ等のコケ類植物を乾燥させ粉末状とした微粉末植物とを混和させたものである。

【0015】

つまり、本考案のシリコーン等の液化樹脂に混和する麦飯石、蛇紋岩、角閃石、褐礫石、沸石、螢石、フェルソング石等の鉱石を粉砕して微粉末鉱石としたものを適宜に混合させて用いるものであるが、これ等の微粉末鉱石は天然放射性を有し、着用時には体温による昇温によって活発に4 μm 乃至1000 μm に位置する遠赤外線を放射させるものであり、その遠赤外線が人体の各部の深層まで届き、血液の血行が促進し、細胞の働きが活発化し、新陳代謝の促進が計られ、加えて、天然鉱石の有する消臭特性によって消臭効果も得られるものである。

【0016】

そして、微粉末鉱石と共に液化樹脂に混和するスギゴケ、ゼニゴケ等のコケ類植物は極微量の太陽光で光合成を成し得る植物であり、採取後、数日間天日で充分に乾燥させて粉砕して微粉末としたものであるが、コケ類植物を含む植物は、周知の如く、内服薬、湿布薬、外薬等の薬草、漢方薬として用いられており、薬効を有するものである。

【0017】

次に、被覆用主剤はシリコーン油等の液化樹脂に天然放射性を有する微粉末鉱石を0.2ミクロン乃至15ミクロン程度に粉砕加工して13種類乃至16種類の多種類を混和させると共に、コケ類植物を乾燥させた後、微粉末状に粉砕加工して混和させたものである。

【0018】

次いで、前記被覆用主剤を適宜量宛小別けすると共に永久磁石2を被抱させ、適宜なサイズの球形状、扁平球形状、楕円球形状、立方矩形状、錐形状等に形成し、更に、加熱処理することによって弾力性を有したチップ状の基剤3を多数形成するものである。

【0019】

そして、第1実施例では、前記装身具の装身具基体1は材料の節約、及び、軽量化のため、或いは、薄板状の金属を屈曲させて形成したものは構造上、人体接触面へ凹陷部4が製造段階で予め形成されているものであり、図2に図示の如く、該凹陷部4へチップ状の基剤3を埋設するものであり、該基剤3の弾力性を利して圧縮させながら押し込んで嵌着させても、又、接着剤を用いて貼着しても構わないものである。

【0020】

更に、本考案の第2実施例では、図3に図示の如く、前述の凹陷部4に基剤3を埋設させる他に、ネックレス、ブレスレッド等の装身具は連結部材1aで屈曲が自在に構成されているため、その構造上必ず人体接触面に露出した間隙部5を有しているものであり、該間隙部5に基剤3を埋設するものであり、この場合、屈曲の角度はある程度制限されるものの、基剤3は弾力性を有しており、使用上は差支えないものである。

【0021】

本考案に用いられている基剤3は経年に亘っての使用にも人体へは何等悪影響を及ぼすものではないものであり、特に、シリコン系の液化樹脂では酸素透過性に優れ、熱や化学薬品にも変化しにくく、永年使用しても劣化しない性質を持ち半永久的に効果を発揮するものであり、従って、永久磁石2の劣化も防止できるものである。

【0022】

本考案は、磁力効果と遠赤外線効果と薬草効果との相乗効果により血液の血行を促進し、細胞の働きを活発化し、新陳代謝を促進させ人間が本来有する治療力のバックアップをさせるものである。

【0023】

【考案の効果】

本考案の健康装身具は前述の構成によって、一般のネックレス、ブレスレット等の装身具が凹陷部又は間隙部に基剤を埋設することにより容易に健康装身具と成り、該健康装身具は磁力線と遠赤外線とを放射させて、遠赤外線と磁力線が身体の深層までいきわたり、更に、薬効を加え、血液の血行を促進し、細胞を活性化し、発熱、発汗効果と、遠赤外線による細菌の増殖を防ぐ抗菌効果と、鉱石特性による防臭効果と備え、その夫々の効果も半永久的に継続させるものであり、画期的であり、耐久性に優れていることは勿論、安全性、機能性にも優れた有意義な考案である。